

科目名	ヒューマンパワー論	
担当者	稲継裕昭	
配当学期	春学期	
単位	2単位	
授業概要	従来、人事行政・公務員制度についての議論は法制度の観点からのものが多く、躍動感に乏しくまた運用実態に注意を向けない傾向があったが、本講義においては、人事行政をヒューマン・リソースの管理という観点から、考察を行っていくこととする。ただし、民間企業における HRM をそのまま公務部門に適用できるわけではないことに留意する必要がある。コンサルによるハウツーものの中には、公務の実態をうわべしかかなぞらないものもあるが、それに依拠するのではなく、公務関係諸法規についての深い理解も不可欠である。	
授業の到達目標	行政部門の人的資源管理について理解する	
授業計画	(1) Induction Seminar (2) HRM 入門 (3) モチベーション、インセンティブシステム (4) 社員の区分、キャリアとノンキャリア (5) 採用 (6) 異動・昇進 (7) 報酬・賃金 (8) 評価・考課 (9) 自治体の人事評価 (10) プロジェクト期間 (11) 人材育成と研修 (12) 諸外国の公的部門人事—米国・英国 (13) 諸外国の公的部門人事—独国・仏国 (14) 国際比較と日本の改革 (15) Review 全員の報告	
教科書	稲継裕昭『自治体の人事システム改革』（ぎょうせい） 今野・佐藤『人事管理入門』（日本経済新聞社） 村松岐夫編『公務員制度改革』（学陽書房）	
参考文献	他の文献は配布（または、アップ）する。	
成績評価方法		評価基準
	試験 %	

	レポート 40%	
	平常点評価 60%	出席点 20% 報告内容・積極的な発言 40%
	その他 %	
関連 URL		
備考		